

平成29年10月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年3月17日

上場会社名 株式会社TASAKI

上場取引所 東

コード番号 7968 URL <http://www.tasaki.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役・代表執行役社長 (氏名) 田島 寿一

問合せ先責任者 (役職名) 人事総務部IR担当マネジャー (氏名) 田中 雅彦

四半期報告書提出予定日 平成29年3月17日

TEL 080-2461-3910

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年10月期第1四半期の連結業績(平成28年11月1日～平成29年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年10月期第1四半期	5,409	2.4	724	9.8	821	19.8	791	17.2
28年10月期第1四半期	5,541	8.8	803	19.8	686	11.3	675	8.5

(注) 包括利益 29年10月期第1四半期 960百万円 (50.4%) 28年10月期第1四半期 638百万円 (31.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年10月期第1四半期	57.54	56.35
28年10月期第1四半期	49.71	48.30

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年10月期第1四半期	24,205	8,875	36.2
28年10月期	23,495	8,259	34.7

(参考) 自己資本 29年10月期第1四半期 8,757百万円 28年10月期 8,142百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年10月期		20.00		25.00	45.00
29年10月期					
29年10月期(予想)		20.00		25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年10月期の連結業績予想(平成28年11月1日～平成29年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,200	1.1	1,850	11.7	1,790	3.6	1,750	2.5	127.20
通期	23,100	3.7	2,350	11.8	2,230	0.1	2,060	2.3	149.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 有
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年10月期1Q	17,780,566 株	28年10月期	17,780,566 株
期末自己株式数	29年10月期1Q	4,023,363 株	28年10月期	4,023,239 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年10月期1Q	13,757,269 株	28年10月期1Q	13,582,959 株

業績連動型株式報酬制度導入に伴い設定した信託口が所有する当社株式84,000株を自己株式に含めております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

クリスマス商戦を中心とした当第1四半期連結累計期間は、国内小売市場の不透明な状況が続くなか、価格改定前の駆け込み需要と訪日外国人による底上げ効果があった前年同四半期を下回る結果となりました。商品面ではTASAKIを代表する商品である「COLLECTION LINE」は前年同四半期を下回りましたが、ホリデー商品並びに真珠及びダイヤモンドの定番商品は堅調に推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高は54億9百万円（前年同四半期比2.4%減）、営業利益は7億24百万円（前年同四半期比9.8%減）、経常利益は8億21百万円（前年同四半期比19.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億91百万円（前年同四半期比17.2%増）となりました。また、当社グループの経営指標として重要視しておりますEBITDA（※）は8億58百万円となりました。

※EBITDA=営業利益+減価償却費+その他償却費+現金流出を伴わない費用

セグメントの概況は、以下のとおりであります。

小売事業

小売事業につきましては、上述の要因等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は49億11百万円（前年同四半期比4.2%減）、セグメント利益は7億12百万円（前年同四半期比10.5%減）となりました。

卸売事業

卸売事業につきましては、当第1四半期連結累計期間の売上高は4億97百万円（前年同四半期比19.9%増）、セグメント利益は33百万円（前年同四半期比1,546.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ7億10百万円増加し242億5百万円となりました。これは、主にたな卸資産の増加9億47百万円によるものであります。

負債の部につきましては、前連結会計年度末と比べ94百万円増加し153億30百万円となりました。これは、主に短期借入金の増加4億円、長期借入金の減少3億円によるものであります。

純資産の部につきましては、前連結会計年度末と比べ6億15百万円増加し88億75百万円となりました。これは、主に利益剰余金の増加4億45百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、平成28年12月13日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計上の見積りの変更

(退職給付に係る負債の数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理年数の変更)

従来、数理計算上の差異の費用処理年数は10年としておりましたが、従業員の平均残存勤務期間が短縮したため、当第1四半期連結会計期間より費用処理年数を9年に変更しております。

この変更により、従来の方法によった場合と比較して、当第1四半期連結会計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益は、それぞれ4百万円減少しております。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,904	1,526
受取手形及び売掛金	884	892
たな卸資産	14,044	14,991
繰延税金資産	858	844
その他	1,427	1,432
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	19,119	19,686
固定資産		
有形固定資産	2,484	2,593
無形固定資産	174	165
投資その他の資産	1,717	1,759
固定資産合計	4,376	4,518
資産合計	23,495	24,205
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	454	670
短期借入金	200	600
1年内返済予定の長期借入金	600	600
未払金	926	646
未払費用	132	126
未払法人税等	50	18
賞与引当金	211	121
役員賞与引当金	120	—
その他	189	483
流動負債合計	2,885	3,266
固定負債		
長期借入金	9,100	8,800
繰延税金負債	281	294
再評価に係る繰延税金負債	52	52
退職給付に係る負債	2,644	2,643
資産除去債務	210	209
役員株式給付引当金	8	10
その他	53	53
固定負債合計	12,350	12,064
負債合計	15,235	15,330
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	10,474	10,474
利益剰余金	6,492	6,937
自己株式	△9,218	△9,218
株主資本合計	7,848	8,294
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	97	97
為替換算調整勘定	199	353
退職給付に係る調整累計額	△3	11

その他の包括利益累計額合計	294	463
新株予約権	116	117
純資産合計	8,259	8,875
負債純資産合計	23,495	24,205

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年1月31日)
売上高	5,541	5,409
売上原価	1,830	1,756
売上総利益	3,711	3,652
販売費及び一般管理費	2,907	2,928
営業利益	803	724
営業外収益		
受取利息	1	2
為替差益	—	116
保険配当金	5	5
雑収入	8	18
営業外収益合計	15	143
営業外費用		
支払利息	42	37
為替差損	84	—
雑損失	5	9
営業外費用合計	132	46
経常利益	686	821
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除売却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	686	821
法人税、住民税及び事業税	10	11
法人税等調整額	0	19
法人税等合計	10	30
四半期純利益	675	791
親会社株主に帰属する四半期純利益	675	791

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年1月31日)
四半期純利益	675	791
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△38	153
退職給付に係る調整額	1	15
その他の包括利益合計	△36	168
四半期包括利益	638	960
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	638	960
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年11月1日至平成28年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	小売事業	卸売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,125	415	5,541	—	5,541
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	134	134	△134	—
計	5,125	550	5,675	△134	5,541
セグメント利益	797	2	799	4	803

(注) 1 セグメント利益の調整額4百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年11月1日至平成29年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	小売事業	卸売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,911	497	5,409	—	5,409
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	195	195	△195	—
計	4,911	692	5,604	△195	5,409
セグメント利益	712	33	746	△22	724

(注) 1 セグメント利益の調整額△22百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(新株予約権の行使による自己株式の処分)

当社が発行いたしました新株予約権につき、平成29年2月2日から平成29年3月6日までの間に以下のとおり行使され、払込を受けたことにより自己株式の処分を行っております。

第2回新株予約権

行使新株予約権個数	55個
処分した普通株式の総数	5,500株
処分価額総額	4百万円
うち新株予約権の発行価額	1百万円
うち新株予約権の行使による払込金額	3百万円
未行使新株予約権個数	205個
減少した自己株式の金額	12百万円
資本剰余金の減少額	△8百万円

第3回新株予約権

行使新株予約権個数	500個
処分した普通株式の総数	50,000株
処分価額総額	41百万円
うち新株予約権の発行価額	11百万円
うち新株予約権の行使による払込金額	30百万円
未行使新株予約権個数	3,496個
減少した自己株式の金額	115百万円
資本剰余金の減少額	△73百万円

第5回新株予約権

行使新株予約権個数	181個
処分した普通株式の総数	18,100株
処分価額総額	16百万円
うち新株予約権の発行価額	6百万円
うち新株予約権の行使による払込金額	10百万円
未行使新株予約権個数	32個
減少した自己株式の金額	41百万円
資本剰余金の減少額	△24百万円

第6回新株予約権

行使新株予約権個数	40個
処分した普通株式の総数	4,000株
処分価額総額	7百万円
うち新株予約権の発行価額	5百万円
うち新株予約権の行使による払込金額	2百万円
未行使新株予約権個数	35個
減少した自己株式の金額	9百万円
資本剰余金の減少額	△1百万円